※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００７

令和５年度　工業科（電気科）

教科	工業	科目	電子技術	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	電子技術（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちが使用している工業製品には、今やほとんどのものに電子回路が組み込まれている。その電子機器の働きについて学ぶ。

2　学習の到達目標

・電子技術に関する関連する基礎的な知識・技術を身に付ける。
・学んだ内容を活用できるようにする。

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：見方や考え方	c：技能	d：知識・理解
観点の趣旨	電子技術に対して関心を持ち、技術の発展に対して意欲的に考える。	基礎的・基本的な知識と技術を基に、図やグラフから判断できる。	電子回路を設計するための基礎的な計算やグラフ作成ができる。	電子技術に関する知識を身に着け実際にどの素子が回路に使われているか理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノート	学習状況の観察 ノート 定期考査	学習状況の観察 ノート 定期考査	学習状況の観察 ノート 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	半導体素子	○原子と電子 ○半導体 ○ダイオード ○トランジスタ ○電界効果トランジスタ ○集積回路 ○その他の半導体素子	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a半導体素子に関心を持ち、意欲的に取り組み、学習する。 b自由電子とホールの違いを理解してその結果の振舞の違いを理解する c特性をグラフや式で表す。 d半導体の種類を理解し動作やどの回路で用いられるか理解する。	学習状況の観察 ノートなどの提出物 定期考査
2学期	アナロ	○増幅回路の基礎 ○いろいろな増幅回路 ○発振回路	○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	aアナログ回路に興味を持ち、意欲的に取り組み学習する。 b増幅の原理を理解する。Hパラ	学習状況の観察 ノートなどの

※令和３年度以前入学生用

	グ 回 路	○変調回路と復調回路		○	○	○	メータを理解する。 c 適切な増幅回路を設計できる。 d 増幅回路の種類を理解する。	提出物 定期考査
３ 学 期	ディ ジ タ ル 回 路	○論理回路 ○パルス回路 ○アナログーディジタル変換器	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a 論理回路に関心を持ち、意欲的に取り組み学習する。 b 真理値表から論理回路の働きを考察できる。 c 真理値表からタイムチャートの作成ができる。 d 論理回路の種類、働きを理解できる。	学習状況の観察 ノートなどの提出物 定期考査